

食中毒事件発生情報 第9号

平成 29 年 2 月 1 日から 2 月 28 までに次のような食中毒事例が発表されています。

【広島市】

発表日	発生場所	原因施設	病因物質	概要
2/13	広島市	家庭	フグ毒「テトロドトキシン」(推定)	2月10日に、知人からもらったフグを家庭で他の魚と煮付けにして家族2名で喫食。約6時間後から、2名とも手足や舌のしびれ、ふらつき等を発症し、医療機関に搬送されて、入院。

【全国】

発表日	発生場所	原因施設	病因物質	概要
2/3	兵庫県 神戸市	飲食店	アニサキス	当該施設が2月1日に提供した刺身(シメサバ、ブリ等)を喫食した2名中1名が、激しい腹痛を発症し、医療機関を受診。患者からアニサキスを抽出。
2/6	群馬県 前橋市	飲食店	ノロウイルス	当該施設が1月28日、30日、31日に調製した弁当を喫食した61名中29名が、1月29日から吐気、嘔吐、下痢等。患者便及び従事者便からノロウイルスを検出。
2/9	栃木県 那須塩原市	飲食店	ノロウイルス	当該施設が2月2日から3日に提供した料理を喫食した214名中65名が、4日から下痢、嘔吐、発熱等。患者便及び従事者便からノロウイルスを検出。
2/13	福島県 いわき市	飲食店 (旅館)	クドア・セブテンブクタータ	当該施設が2月10日に提供したヒラメの刺身を喫食した4名が、約3時間後から下痢、嘔吐等。ヒラメの刺身からクドア・セブテンブクタータを検出。
2/14	青森県 弘前市	飲食店	カンピロバクター・ ジェジュニ	当該施設が2月3日に提供した料理(鶏白レバ刺し、餃子等)を喫食した3名中2名が、6日から下痢、発熱、腹痛等。患者便からカンピロバクターを検出。
2/14	愛知県 名古屋市	介護施設	ウェルシュ菌	当該施設が2月9日に提供した朝食または昼食を喫食した39名が、同日から下痢等。患者便及び従事者便からウェルシュ菌を検出。
2/24 2/28	東京都 立川市	給食	ノロウイルス	給食を喫食した7校の児童及び教職員521名が、17日から嘔吐、下痢、発熱等。患者便からノロウイルスを検出(2月24日)。その後、2月16日の親子丼に使用された「キザみのり」からノロウイルスが検出され、患者便と遺伝子型が一致(2月28日)。 ※「キザみのり」の加工所(トイレ周辺、裁断機)からも、同じ遺伝子型のノロウイルスが検出されたため、大阪市はキザみのりの加工者に対し、加工所の営業禁止及び製品の回収を命じた(3月4日)。
2/28	群馬県 渋川市	飲食店	黄色ブドウ球菌	当該施設が2月19日に提供した料理(ウレイのおひたし)を喫食した37名中11名が、同日から嘔吐、下痢、発熱等。患者便及び施設が保存していた食品から黄色ブドウ球菌を検出。

病因物質が調査中であつたり、患者数等が変わる場合があります。

広島市食品安全情報センター(広島市保健所 食品保健課) 電話: 241-7437

※ 広島市食品安全情報センターニュースはホームページにも掲載しています。

広島市ホームページで [広島市食品安全情報センターニュース](#) と検索してください。